

特徴的な授業を公開 授業参観日・校長講話・PTA 2020.1.29

今年度最後となる授業参観日。一日中どの授業も公開し、午前中から保護者や地域の方に来校いただきました。午後には全校道徳と全校体育の授業公開を行いました。全校道徳では、各学年の実態に応じた性教育の内容が展開されました。3年生は担任と養護教諭のTT授業により若い人の出産事例をもとに“女性の立場から命や性”を考えました。2年生は“望ましい男女関係とは何だろうか”そして1年生は模擬体験による“妊婦さんの大変さや命の重さを知る”学習が行われました。

また、全校体育では器械運動のまとめの時間で、それぞれが取り組んできた技の発表会の場面でした。跳び箱やマット運動の技を、仲間や保護者の皆さんの前で堂々と発表する姿が見られ、全員に温かい拍手が送られました。



・妊娠とか出産とか、将来のことを考えてみると「命」にかかわることだから、軽く考えずに真剣に考えなきゃいけないことだと感じた。
 ・妊婦体験をした。重くて自由に動けないし、これで家事をしなきゃいけないのはつらくて大変だ。
 ・タブレットを使って練習しました。先生が撮った写真を見ながら、足や手の着く位置や体の角度などをアドバイスしてくれたおかげで、できるようになりました。もっといろいろな技ができるようにしたいです。

校長講話では、学校自己評価の結果と考察をもとに、今年度の振り返りと来年度の方針を話しました。学校教育目標に照らし合わせ、積極的なアウトプットによる生徒の成長を確認することができました。

～2019年度 学校自己評価の結果と考察（一部抜粋）～

- 1 安心・安全な学校(学級)づくりの面から、生徒・保護者・職員共に安心・安全な学校環境が成立していると感じています。
 - (1) 学校(学級)では個性が尊重される雰囲気があり、いじめや差別はない 生徒 4.5 職員 4.1 (5段階評価の平均点 以下同様)
 - (2) 道徳の授業に関わって生き方や人との関わり、命の大切さなどについて考えることができる 生徒 4.5 職員 4.3
 - (3) 先生からの暴力や暴言を見たり、受けたりしたことはない 生徒 5.0 職員 4.4 保護者 4.2

【今後の方向】

- 今後も全校生徒の個別面談を実施し、人間関係の課題や個別の悩みを発見し、早期対応を図ります。
- 今後も人権教育や道徳の授業を大切に、いじめや差別を未然に防止する風土を醸成します。
- 職員会議や職員研修等で計画的に研修及び自己点検を行っていきます。



2 学習指導面について

- (1) 授業の工夫について、協働の高まりを実感できるような授業形態の工夫 生徒 3.9 職員 3.9
- (2) 「梅花・ハンガーPROJECT」では充実した活動ができる 生徒 4.3 職員 4.4 保護者 3.9
- (3) 先生方の授業は分かりやすい 生徒 3.4 保護者 3.4

【今後の方向】

- 新学習指導要領の完全実施(2021年度)に向けて、今後も「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを目指します。
- 1時間の授業の目標を明確にし、終末にはその目標が達成できたのかを振り返り、生徒が自分の成長を実感できるような授業づくりを目指します。
- 生徒にとって「分かりやすい(分かる)」とはどういうことか。また、生徒にとって「分かりたい」ことは何か。生徒と対話し、生徒の願いを聞きながら、受け身ではなく主体的に学習に取り組めるような授業づくりを模索します。



仕事とは 1年生職場見学 2020.2.4

キャリア教育の体験実習の一つである1年生職場見学が実施されました。例年受け入れていただいているシルクホテルと一年生の希望であった阿南病院を訪れました。担当の方からのお話をメモしながらしっかり聞き、働く様子を真剣に見ていました。帰校後、感想を含めて御礼状を出しまとめをしています。

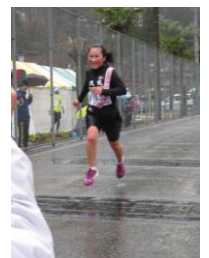
- ・職場見学があり、シルクホテルでホテルの裏方の仕事について知ることができてよかったです。私はいつも行く病院の表の仕事しか知りませんでしたが、裏方の仕事を見て大変だと思いました。たくさんのことを学んでくることができました。
- ・ドラマや映画とは違い、実際に見て大変さを感じることができました。少しずつ興味がわきました。来年は自分がやりたいことを体験できるように、いろいろなお店を探してみたいし、その職ごとの大変さを知りたいと思いました。



第51回天龍梅花駅伝大会 雨中でも全力 梅花 PROJECT 2020.2.16

朝からの雨で無事実施できるか心配もありましたが、予定通り駅伝大会も販売活動もできました。開閉会式を体育館で行うなど変更もありましたが、10年目を迎えた梅花PROJECT活動は準備してきたことを十分発揮する生徒たちと意欲的にバックアップする先生方の姿で大きな成果を実感することができました。販売活動の完売と駅伝中学生の部6位入賞に拍手を送りたいと思います。

- ・日曜日でしたが、駅伝練習がありました。行きは「上り坂」がとてきつくてタイムが遅くなってしまいました。上り坂でもタイムを縮められるように、もっと練習をしたいと思います。
- ・初めて販売の活動をやり、次々にお客さんが来る中お金の計算をして大変さが分かった。無料の製品を配布するとき声をかけると喜んでもらえたり、佐久長聖高の人が『ほい』と言ってくれて嬉しかった。
- ・やっと中継所が見えました。次の人が繰り上げの襷をかけていたので、慌てて襷を渡しました。襷が繋がってとても嬉しかったです。そして最終走者がピンクの襷をかけて中学校のゴールに戻ってきた時は、感動しました。去年に引き続き連続で襷が繋がり、とても嬉しかったです。思い出に残る梅花駅伝大会になったと思います。
- ・『去年は売り切れて買えなかったから、今年は早めに買いに来た』と話してくれるお客さんがいて、梅花PROJECTを続けて良かったなぁと思いました。食の活動では完売。走の活動では諦めずに最後まで襷をつないで走り切ることができて、すごく嬉しいです。



一年の締めくくりに向けて

WGT（若鮎学習相談タイム）

2020.2.18～25



3年生総合テスト、1,2年生3学期末テストが26日に行われました。18日よりWGT週間として自分の苦手克服に先生方による個別指導を受けました。その成果がどう出るか楽しみにしています。



今回のテストは全校の日課を公立高校入試の日程に合わせ、午前3時間・午後2時間でテスト時間割を組みました。3年生の直前リハーサルとともに1,2年生も今後のための経験になったと思います。

ハンガーPROJECT

第23回ハンガー製作会

2020.2.8



村民の皆さんが大勢集まったのハンガー製作会となりました。2020本という目標本数達成が近づきましたが、かつての完成品も再仕上げしました。新たな完成を含め2000本目が出来上がりました。小学生から年配の方々までが一つのテーブルを囲んでハンガーを磨きながら会話をしている姿がとてもよかったです。初めて来村した若い先生が村の方から色々な話を聞くのもスキルアップにつながりそうです。笑い声が絶えなかった雰囲気がとても嬉しいことでした。

・生徒は三人だけでしたが、地域の方は結構な人数いました。2000本を目標に製作しました。私は磨きしましたが、磨きのあまいのが多くあって大変でした。なんとか協力して磨くことができてよかったです。次回2020本達成が楽しみです。

ハンガーPROJECT

第24回ハンガー製作会

2020.2.22

2018年11月1本目を製作してからこの日みごと2020本目が完成しました。長い道のりと感じていましたが、計24回の村民一体化の製作会等を通して2月中に終了できるとは思っていませんでした。まさに夢が叶った瞬間で、喜びを皆で分かち合えました。延べ650人の手が可能にして下さいました。村をアピールし、村を盛り上げたいという目的達成も同時に喜び合えました。ありがとうございました。

次回3/21が最後の製作会。感謝の気持ちを込めた最終回にしたいと思います。

・今日は記念すべき2020本目のハンガーが作られる日でした。くす玉やお茶会があると聞いたので、楽しい会になるんじゃないかなと思いました。2020本目のハンガーは今の高校1年生たちがナンバリングをして、ついに完成しました。全員でクラッカーを打った時は、とても嬉しかったです。その後、しっかりと村の人に感謝して手紙を渡すことができました。とてもいい製作会になったし、2020本達成して良かったと思いました。



【今後のハンガー贈呈予定】

- ・体操（大町市 ジム・ネット体操教室 3/8） ・柔道（山梨県 山梨学院大学 3/14）
- ・カーリング（軽井沢町 中部電力女子チーム 3/27）
- （以下郵送予定）・野球（信濃グランセローズ） ・サッカー（筑波大学） ・ソフトボール（デンソー）
- ・サーフィン（ドイツ及びリトアニア代表） ・陸上（カネボウ）

*引き続きハンガー贈呈先をご紹介下さい。

ハンガーPROJECT

内覧会に行ってきました

2020.1.31

2020 東京オリンピック・パラリンピックビレッジプラザの内覧会に誘われ、村関係者の皆さんとともに参加してきました。気も香りが気持ちよく、天龍村と刻印された板材を見つけると、一行から歓声も上がりました。使われた木材がレガシーとして村に戻ってきたとき、どう使うかのアイデアを中学生から提案してほしいと強く願いました。



ハンガーPROJECT

至学館大学を訪問

2020.2.17



ハンガー贈呈第一号団体として贈った愛知県至学館大学女子レスリング部の試合観戦や応援等もさせていただいた縁で、来年度開校 60 周年記念を迎える本校で記念講演会の講師を受けていただきました。ご挨拶と正式依頼のため数名の職員で大学を訪問させていただきました。

五輪代表選手がメダルをもって来村来校していただくために、盛大な応援したいと思います。

レスリング部の参観の時は、復帰した栄監督さんも対応してくださり、ハンガーにサインもいただきました。

ちなみに隣はアテネ・北京五輪柔道金メダリスト谷本歩実さんのサインです。



感染症対策

新型コロナウイルス感染が拡大し、日本内外で大きな影響が報告されています。決して本校や天龍村では関係ない話ではありません。25日（火）から校内での頻繁な手洗い・うがい・アルコール消毒の遂行を促し、給食での体形にも留意をしました。マスクを着用している生徒及び職員が増えています。登校時の体温計測や健康観察の実施も検討中です。